



とちぎマイスター「工場板金（曲げ板金作業）」の技能の例

車体製造工程の品質保証

さいとう まさふみ
齋藤 将文

上三川町 在住

日産自動車（株）栃木工場（TEL 0285-56-1205（人事課））

製作技能の経験を生かした製品管理と技能指導

（現在の仕事）

車体製造ラインにおいて、車体ボディにフードやドア等のカバーパーツの取付けと電着塗装されたボディの内外表面をチェック&リペアーをする最終工程を担当している。

（得意な分野）

車体ボディにイレギュラーで発生してしまった内外表面の微妙な形状の変化を発見し、『もみ出し』『打ち出し』『曲げ』等の技能と自ら考案・製作した工具を用いて、高品質な車づくりに貢献している。

はじめに汎用工作の基礎を学ぶことが重要

熟練技能者の退職により技能の伝承が課題となっている中、若年技能者は優れた技能や知識を日々の業務で学んでいくことが、難しい環境になってきている。しかし若年技能者には自分を磨くための努力を惜しまず、積極的に技能・知識を習得する姿勢を持ち続けていただきたい。

工場板金の技能を向上するために、まず使用する材料・工具の特性を知り基本となる技能を身に付けることが大切である。

基本的な技能を身に付けるために技能検定を受験する等、失敗を恐れずに自分自身の技能の向上・モノづくりの楽しさを知っていただきたい。

